

九月危機の見透しは?

小田食糧平支所長に聞く

深刻さいよ／＼加はる食糧の九月危機説を前にして郡下における供出成績は馬鈴薯を除いて大麥、小麥とも僅か五〇％に達したのみだが、百％完達しても食糧補給上支障を来たすと云はれてゐる今日、果して供出状況は完全にゆく見込みがあるかどうか又その他の状態について小田食糧平支所長は如何にみてゐるか又如何なる成算をもつてゐるか一問一答をやつてみた……

麥の供出状況は

二十六日現在では大麥四十八、小麥四十六、八％だが、馬鈴薯の成績が一〇九、八％のため超過量を代替として麥の方へ融通するから結局大麥は五十二、小麥四十九％程度だらう

見透しは

今月末までに八十％完達を期し九月中旬頃までに百％完達を期したい、増配問題は必至だし、大農作と来て居るからきはめて樂觀も許されるでせう

優秀ミシン

シンガー、國産、各種新古油、各附屬品、修理迅速引受

大和屋ミシン

平澤前税署トナリ

供出対策は

地方事務所、食糧管團、農業會等が主体となり供出管團に死力をつくしてゐる、基本的に農業生産に必要な保有食糧も一應は考へねばならぬが供出を拒む悪質農家に對しては極力、強権發動をさけ農民側に懇請して現在數量を調査して供出させる方法をとる

政府保管米の

食込み事實は
幾念ながら赤井、野野の兩村にあつたことは事實だあきらかに食糧管理法違反である、保管數量と消費數量を調査してゐるが

増産の火蓋切る

三萬貫の町割當決定さる
盛り澤山な褒賞物資の數々

農業會石城支部では十月三十一日までを農工品増産期間として目標三萬貫増産達成に拍車をかけることになり、全町村にこのほど左の通り割當てを完了、増産の火蓋を切る

今年度からは原料稻糠の肥料成分補給のため硫安の特配もあり、褒賞として食糧及び織物、雑品、煙草、香油、クリーム等も特配される▼硫安特配は一貫匁當り二十五匁、▼吠一視力試験設備が有ります



眼鏡専門 玉屋

各眼科醫指定
一、二、三號、眼鏡、種子用一枚當り十五匁、▼藁、厚物一枚當り十五匁、同薄物一枚當り十匁の割となつてゐる

吉田氏

海外引揚磐城聯盟四會支部長吉田松雄氏は管内百三十世帯に石鹼二個宛を無料配給

開放

投票を歓迎す
要望批判結構
紙上匿名可

公選偶感

この度施行せられた、湯本町長公選問題に對する種々なる議論、ことに第三者的町政通に依つてなされた、批評即ち「猿のまじりか?」芝居に落付けたらばならぬのは、眞摯の町民にとつてことゝる進歩的分子に依つて支援せられ、保守的陣營から一人の候補

短歌

せきれい社 詠草

赤井 嶽三
巻雲の空の高みをむく鳥のぼらまきし点となりて渡らふ
高木 マサ
家庭に朱くあかるく咲きにけるのうぜんかづらの花は愛し

眞珠會 詠草

野茨抄 (一部)

木田 詩樓
ひねもす鉄をば今日の日日は
娃鳴く音にはや暮れにけり
拍崎 清志
配給の煙草とぼしくなりて吸殻を灰にあさりし幾日もあり

獨り想ふ

與 平

君ならでたれに捧げんこの命何をあぐせく獨りなやまむ
君が名を戀ふるいまに書きつらね思ひしすもあわれなりけり
うたかたの結びしそれが消ゆることなさせしてしがなわもじがねがひ
愛らしき花を求めて日ひとひ痛めし胸を癒しなぐさむ
夜を日にてかほたき身して得た金をわれにめぐみし人な忘れたし

田園記

草野潤史郎

今日からは田作らとなりて田植する吾にかつこ鳥の聲懐し
かつこ鳥今年も初夏をつぐるらし田植最中の里に來て鳴く
山近き如に熱れし麥刈れば間近き林にかつこ鳥鳴く
看護なき部屋にひねもす何思ふ田植の最中に病みて臥す姉
駒止めて時ゆりを見下せば水田背みて夏の風吹く
馬の背に時下れば木遊の色懐くし昔想ほゆ

オアシス句會

片川 困

桃一つ歩みかけてる兒の腰
安想の母に泌み入り蟬の音
蟬一つ語り損ねし巨木哉
炎天下乾き切つて捨草履
片蔭に見上げ膝下す巨木哉
田植人雨にけぶるやひそやか
に
峻紫足吞まれ飯のうまさや田
植哉
青雲またもとの唄にかへりて
田植かな
桃石苗を掘り器用に動くすげ
の笠

町割當

泉(一、二〇〇)、渡邊(一、三〇〇)、植田(一、三〇〇)、山田(一、〇〇〇)、錦(一、三〇〇)、勿來(一、五〇〇)、上遠野(三〇〇)、入遠野(三〇〇)

書畫骨董 古美術
貴金屬 寶石 高價買入れ
時計 衣類 其の他
中央會館
平市南町平館西隣

薬のこそなら……
キクので評判……
ダルマ薬局
小名濱町電222番

寫眞 近代人の寫場
小名濱役場前
田中寫眞館

淑女に……紳士に……
コノ香り・コノツケ心地
高級純植物性
S.Pポマード
全國有名化粧品店に有ります
本舗 東京
發賣元 平市搔搔小路SP商會